

尾瀬の郷



かたしな

Oze-no-Sato Katashina

2月
No.739
第1号 昭和30年6月
平成29年(2017)
発行 片品村役場



特集 第69回片品村成人式	2~3
ニュース (はげ盛キャンペーン 他)	4~5
教育・生涯学習	6~7
おしらせ (入湯税について 他)	8~12
いたずらわんぱく	13
おしどり夫婦・窓口から	14

片品小学校 書き初め大会 !!

1月13日(金)に片品小学校体育館で、書き初め大会が行われました。

慣れない筆を使い、修正の許されない緊張感のもと、課題となる言葉を丁寧に書写していました。

(撮影: 1月13日)

小さくても輝く尾瀬の郷・かたしなの実現へ

今月の紙面

人口と世帯(平成29年2月1日現在) 1,654世帯(-1) 男2,251人(-5) 女2,369人(-4) 計4,620人(-9)

おしどり夫婦 「今も仲睦まじく」

角田 彦三郎さん(83)・とくさん(79) ご結婚されて60年 お住まい(須賀川)
20歳・24歳当時(昭和32年)

現在



●若いころの思い出

『若い頃は、薪炭業を営んでいた。朝早くにトラックいっぱいに薪を積んで、桐生や足利方面まで売りに行つた。売り切るまで帰ることができず、家に着くのはいつも真夜中だったね。』と彦三郎さん。

とくさんは、『結婚して息つく暇もなく、仕事をした。ストーブの上で料理をしたりお茶を沸かしたりして、時間と手間がかかり大変だった。末娘が小学校に入学した時、スタンドで働くため危険物取扱者の資格を取得し、頑張っていたね。』と話してくれました。

●今の時代に思うこと

『ゲートボールを20年間続け、様々な人にお世話をなった。これからは、日々を大切にし健康にも気を付け、のんびりと楽しみながら暮らしていきたいね。』と笑顔のとくさん。

『今でこそ木材は付加価値が落ちてしまっているが、いつか必ず見直される時期が来る。片品村の豊かな資源である山林を、後世の人にも守ってもらい、村を良くしていってもらいたいね。』と彦三郎さんが未来を見据えて話してくれました。

学校及び保育所の給食についての放射性物質測定結果のお知らせ

結果は下表のとおりで、今後も測定を継続公表していきます。
なお、品目は主な献立のみ記述しております。

月/日	検査物質	給食センター品目	保育所品目	検査結果
12月21日 水	セシウム134 セシウム137	さばの柚塩麹焼き	高野豆腐の卵とじ	不検出
1月10日 火	セシウム134 セシウム137	ハーブステーキ	スクランブルエッグ	不検出

※なお、ヨウ素131については、半減期が約8日と短くまた検出もされませんので表には載せてありません。

※放射性測定器は役場農林建設課と花の駅にありますのでご予約の上ご利用ください。

お く や み	お め で た	窓口から
須藤吉野文志一子	星崎嘉一郎	山千明銀作治
89歳	86歳	87歳
歳	歳	歳
田本川	川	川
嶺越東	東	東
本川	小	小
川	小	小
渕	渕	渕
花	愛	花
咲	まなみ	咲
★生まれた赤ちゃん	亡くなれた方	おめでた
1人	7人	1人
平成29年1月19日	平成28年12月20日	平成28年12月20日

今月の納期は2月28日(火)です!

◆ 国民健康保険税 第8期 ◆

◆ 介護保険料 第6期 ◆

◆ 後期高齢保険料 第6期 ◆

● 口座振替の方は事前に残高確認を!

利根沼田医師会 休日夜間急患診療所

場所 沼田利根医師会地域医療センター
休日診療 診療日 日曜、祝日、年末年始(12/31~1/3)
診察時間 午前9:45~11:30 午後1:00~3:30
※年末年始は午後2:30まで

夜間診療 診療日 毎週火・水・木・金曜日
※祝日、年末年始を除く
受付時間 午後6:45~9:30 ☎(24) 1199



成人を迎えて 抱負と目標 !!



祝 成人 第69回片品村成人式



1月8日(日)第69回片品村成人式が、新成人(該当者63名のうち54名が参加)来賓、ご家族の方々の出席により盛大に行われました。厳粛な雰囲気の中で、新成人を祝うことができました。

誓いのことばでは、新成人代表の星野莉良(りら)さんが力強く、また、星野哲朗(てつろう)さんが新成人の堂々たる態度で答辞を述べ、多くの人が感動しました。

式典終了後は、新成人が中学時代にお世話になった先生方に祝福のご講演をいただき、その後、成人式実行委員会で企画した「お父さん・お母さん ありがとう」というタイトルで、新成人それぞれの思いが込められた両親や家族に宛てたメッセージと写真を映像で流しました。

今回新成人代表の実行委員として協力をしていただいた皆様をはじめ、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。
(教育委員会)



答辞 星野哲朗さん

これからは各自が自分の行動に対し、責任を持って社会の一員として邁進していく所存であります。私たちは豊かな緑や美しい空気、水のもとで心温かい人々が集うここ片品村で生まれ育ちました。小さな村ですが、村民一人ひとりのつながりが深く、共に助け合いながら成長できる大きな村であることを誇りに思います。



誓いのことば 星野莉良さん

親元を離れた今、当たり前に用意された食事、洗濯され畳んで置いてある洋服、綺麗に掃除されている部屋、些細なことのありがたみを感じました。いつでも私の意思を尊重し、大きな愛情を持って優しく、厳しく、親身になってここまで育ってくれた家族に感謝しています。



**地
域**
おこし
協力隊

地域おこし協力隊

～ “小さくても輝く村”を目指す新しい力を～

森のようちえん in 尾瀬の郷片品村

森のようちえんの取り組みをはじめて2年目となる今年度は、月に一度のペースで9回開催することができました。四季・フィールドによって虫取り、川遊び、木の実集め、雪遊び…自然豊かな片品だからこそできる五感を使った気付きと学びがそこにはありました。

子ども一人ひとりによって興味をくすぐられるものは異なります。そういった一人ひとりの関心に寄り添いながらも、「みんな」だからできる遊びができる。時には没頭したり、見せ合ったり、教え合ったり、言い合ったり、くらべっこしたり…そこで見せる子ども達の表情がそれを物語っているようでした。

また、子ども達を通じて私自身も学ぶものがたくさんあり、大人も子どもも自然に触れ合う時は素になれる、そういう時間の必要性を感じました。参加者が片品村に限らず、他のエリアから定期的に訪れてくる親子がいて、今後も取り組みを続け、広げていくことが地域の暮らしやすさや魅力の発信のツールになる事を強く感じています。

来年度はより頻度を増やし、開催を継続していきます。

片品地域未来振興協議会 →
NPO 法人武尊根 BASE(ベース)へ

今年度から中村が所属する団体が秋にNPO 法人格を取得しました。取り組みは同じく、都市と農村・おじいおばあから子どもまでが交流できる拠点をつくる事(ハーブガーデン・武尊根小学校の活用事業)、若者の新しい挑戦を応援するプログラム(OZE FOOD VILLEGE、大学との連携)、ここでの暮らしをよりよく、楽しくしていくために訪れた人、関わる人、自分たちがワクワクする事業を今後も展開していきます。

応援・ご協力をよろしくお願いします。

片品村の仕事についてインタビュー

役場、振興公社と協力して片品村の仕事についてインタビューをしています。「仕事がないから若者がかえってこない」一方でハイシーズンは「人が足りない」と聞きます。

では、今片品で営む仕事は「どんな人が」「どんな想いを持って」やっているのか、そしてパート、アルバイトでも人を募集している情報を集約しているところは現状としてありません。よって、インタビューを通じて情報を集め、発信に向けて動いています。

もしも、仕事についてお話してくれる方や人を募集したいという方がおりましたらご連絡下さい。

▼問い合わせ先

NPO 法人武尊根 BASE(片品地域未来振興協議会)中村栄由
hotakanebase@gmail.com



片品村の名物食イベント “はげ盛” × SNS 活用で若年層への情報拡散・観光誘客

2017年は、片品村で“おいしい～・たのしい～・はげしい～”体験と思い出を!!

かたしなの食・盛上委員会及び片品村むらづくり観光課では、『2017シーズンはげ盛』キャンペーンを2016年12月23日(金)から実施しております。6年目となる今シーズンは村内飲食店舗全16店にご協力いただき、量も味も工夫を凝らした『はげ盛』(片品ことばで『はげしい一大盛り!』の略で、『すごい・たいへん 大盛り!』を表しています)メニューを用意し片品村の地域活性化とPRに取り組んでおります。

多くの方にご支援いただきながら継続してきた事で、片品村の名物食イベントとして認知され、昨年末実施のお披露目セレモニーでは上毛新聞社様をはじめとする多くの報道関係者にお越しいただけました。今後ともご協力いただいている飲食店舗や地域の皆様とともに、片品村を代表するイベントとして、事務局としても、更に盛り上げていきたいと考えております。

是非、村外の方に本イベントをご周知・宣伝いただくとともに、地域の皆様にもはげ盛メニューにチャレンジして“おいしい～・たのしい～・はげしい～”体験をこの冬、片品村にて楽しんでいただければと思います。

(片品村「はげ盛」キャンペーン事務局)



詳しくは、
www.hagemori.jp
まで。

平成29年度 消防団出初式開催

1月6日(金)片品村文化センターにおいて消防団出初式を開催しました。

式では千明村長を始め、星野千里議長や多くの皆様から、日頃の消防活動に対し労いのお言葉を頂戴しました。

狩野孝夫団長は「団員へ健康管理と出動時の安全管理に努め、これからも伝統ある消防精神を忘れず、崇高な職務という誇りを持ち、消防団活動を遂行していくこと」また、今年度消防団に導入することになったドローンを有効活用し、災害予防に万全を期するよう述べられました。

なお本年も、片品保育園児の皆さんが見学にお越しいただき、和やかな式典となりました。

まだ寒い日が続きますがストーブ等、火の取り扱いには十分注意してください。
(総務課)

花の駅書き初め会開催



書き初めをするみなさん

1月4日(水)に恒例新春書き初め会が開催されました。講師に桑原ゑみ子さん(幡谷)、戸田敏子さん(鎌田)をお迎えし、村内の家族連れの皆さんをはじめ、スキー場帰りのお客様にも多数参加をして頂き、それぞれが新年への思いを筆でしたためていました。

講師の皆様、そして参加して頂きました皆様、大変有り難うございました。
(花の駅)



上手に書けるかな?



片品村消防本団と園児のみなさん



片品小学校 書き初め大会 !!

1月13日(金)に片品小学校体育館で、書き初め大会が行われました。当日は講師を招き、3年生は「お正月」、4年生は「美しい空」、5年生は「新春の光」、6年生は「伝統を守る」を書写しました。

ミスをしても修正が効かない緊張感の中、一生懸命に不慣れな筆を動かしていました。

書き初めは、新しい年に文字を書き神様に納めることで、文字がきれいに書けるようになることを願っています。みんなの文字がきれいになり、よりいっそう勉学に励まれることを願っています。



住民課から確定申告のおしらせ

申告相談について

(平成28年1月1日から平成28年12月31日までに所得のあったもの等)

▼申告期間

平成29年2月16日～3月15日まで(土曜日・日曜日を除く)

▼申告会場

申告は全ての日程を役場で行います。

※各地区での申告相談は行っておりません。雪道の運転に不安のある方、役場まで来ることが大変な方は、住民課【(58)2116】までご相談下さい。

▼申告が必要な方

平成29年1月1日現在、片品村に居住し前年の状況が次に該当する方です。

- (1) 営業、農業、不動産、配当等の所得のあった方
- (2) 給与・年金所得者で、他に農業、不動産、配当、雑所得等のあった方
- (3) 給与・年金・恩給の方で、各種控除(扶養控除、医療費控除等)の追加等ある方
- (4) 病気、失業、学生等で所得が無かった20歳以上の方

▼申告をしなくてもよい方

- (1) 税務署で確定申告をする方
- (2) 年末調整された給与所得のみで、勤務先から役場へ給与支払報告書の提出のある方

▼申告時に持参するもの

- (1) 印鑑
- (2) 昨年中の所得のわかるもの
 - ① 給与所得者は、源泉徴収票または事業主の支払証明書
 - ② 年金受給者は源泉徴収票
 - ③ 事業所得者及び不動産所得者は、収支に関する書類(帳簿、領収書等)
- (3) 雜損・医療費・社会保険料・生命保険料・地震保険料寄付金等の控除を受ける方は、証明書、領収書等
- (4) 障害者控除の適用を受ける方は、障害者手帳



▼マイナンバーについて

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、申告手続きには上記のほか「マイナンバーの記載」及び「本人確認書類(番号確認書類と身元確認書類)の提示又は写しの添付」が必要です。

沼田税務署からのおしらせ

平成28年分所得税及び復興特別所得税の確定申告等について

▼所得税・消費税・贈与税の確定申告会場を次のとおり設置いたします。

●会場 沼田税務署 2階会議室

●期間 2月16日(木)から3月15日(水)まで(土、日を除きます)

【消費税の確定申告については、3月31日(金)まで】

●受付時間 午前8時30分から

(申告書の作成には時間を要しますので、午後2時ごろまでにお越しください。なお会場の混雑状況により、受付を早目に締め切ることがあります。)

●相談時間 午前9時から午後5時まで

▼確定申告会場は大変混雑するため、長時間お待ちいただく場合があります。

▼国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただくと自宅等で確定申告書が作成できますので、書面で印刷して送付又はe-Taxで送信(事前準備が必要)のいずれかでご提出ください。

▼所得税確定申告書への復興特別所得税の記載漏れにご注意ください。

▼社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、申告手続には「マイナンバーの記載」及び「本人確認書類(番号確認書類と身元確認書類)の提示又は写しの添付」が必要です。

納期限	現金納付の方	振替納税利用の方
所得税及び復興特別所得税	3月15日(水)	4月20日(木)
消費税及び地方消費税(個人事業者)	3月31日(金)	4月25日(火)
贈与税	3月15日(水)	利用できません。

「振替納税」を利用されますと指定の預金口座から自動的に納税されますので、期限に遅れる心配がなく、また、納税のために銀行等に出向く必要がないなど便利・安全・確実です。

入湯税について

▼入湯税とは?

入湯税は温泉利用者に課せられる税です。温泉施設を営む者が利用者から徴収しなければなりません。納税義務者は温泉施設を営む者となりますのでご了承願います。

▼税の使い道

入湯税は「目的税」といって、使い道が次のとおり限られています。

- 消防施設等の整備
- 環境衛生施設の整備
- 観光施設の整備
- 観光の振興
- 鉱泉源の保護管理施設

▼平成27年度の状況

○歳入総額 573万6,750円

観光施設整備事業とガイドマップ等の制作費に充当致しました。

▼入湯税の申告期限は翌月の15日までとなっていますので、温泉施設を営んでいる方は忘れずに申告をしてください。

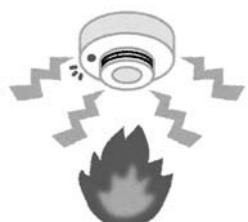


▼罰則規定

納入すべき入湯税の全部又は一部を納入しなかった特別徴収義務者は3年以下の懲役や50万円以下(50万円を超える場合有り)の罰金刑を科される場合があります。(地方税法第701条の7)

民宿旅館等鉱泉浴場で営業されている方は特別徴収義務者になられていますので申告と納税をしていただきますようお願い致します。
帳簿、納付書、特別徴収義務者証等見当たらない方はご連絡下さい。

▼問い合わせ先
住民課 入湯税係 ☎(58)2116



住宅用火災警報器は付いていますか?

消防法の改正により、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから10年が経過しました。

住宅火災は夕方に多く発生しています。また住宅火災による死者は未明に発生した火災で多く、約7割が高齢者です。死亡理由の約半数は逃げ遅れによるものです。

住宅用火災警報器を寝室や階段に設置することで、火災を早期に発見し、避難することができます。

本県の住宅用火災警報器の設置率は全国で2番目に低い状況です。住宅用火災警報器は身近な大型小売店などで購入でき、設置も簡単です。まだ設置していない家庭は、設置しましょう。また既に設置している家庭では、定期的な清掃や電池の確認をしましょう。

▼問い合わせ先 県庁消防保安課 ☎027(226)2243

～農業者の皆さんへ～

青色申告を始めましょう！

主な内容は、次のとおりです。

○青色申告を行っている農業者(個人・法人)が対象です。

○当年の収入が基準収入の9割(5年以上の青色申告実績がある場合)を下回った場合に、下回った額の9割(支払率)を補填します。

○農業者は、保険料・積立金を支払って加入します。(任意加入)

収入保険制度の導入及び農業災害補償制度の見直しについては、農林水産省ホームページ(http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai_hosyo/syu_nosai/index.html)に掲載していますのでご覧下さい。

▼問い合わせ先
農林水産省関東農政局群馬県拠点地方参事官室
中部・北部地区担当 ☎027(221)1182

尾瀬ブランド認定品 商品紹介

「尾瀬ブランド認定品」は、片品村の資源や素材などを活かした優れた商品です。このコーナーでは、これらの商品を広く知って頂くため、事業者（50音順）ごとに紹介していきます。

株式会社 ニチネン ☎048(781)9261



「尾瀬のおいしい水」



2L×6本 / 1,400円（税抜）
500ml×24本 / 4,800円（税抜）

自然に恵まれた絶妙なミネラルバランスを一切操作することなく、そのままの湧水地で直接パック（高機能フィルター処理）致しました。加熱処理をされていない、本来の水が持つ「甘み」を体感下さい。ナトリウム分は比較的低く、PH値が人間の健康体の数値に限りなく近いので、飲みごこちが爽やかな天然水です。

尾瀬は日本百名山に数えられる至仏山をはじめ、燧ヶ岳、武尊山、奥白根山といった2000m級の山々に囲まれています。その豊かな自然の恵み「尾瀬の湧き水」は永い歳月で厚く積もった木の葉や岩盤の層による自然のフィルターを通し、湧き出た天然水です。

尾瀬ブランド委員会事務局（むらづくり観光課）

年金だより

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金は「老後の生活」や障害・死亡など「もしもの時」にあなたやご遺族の生涯の大きな支えとなります。

保険料の納め忘れが続くと、将来の年金を受け取ることができなくなるばかりか、障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。

もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期内に納めましょう！

※納期は翌月末です。納期から2年を経過すると時効により納められなくなりますのでご注意ください。

※納付は口座振替もご利用になります。口座振替には、当月保険料を当月末に振替納付することにより、月50円が割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。詳しくは、役場住民課または渋川年金事務所にお問い合わせください。

▼問い合わせ先
渋川年金事務所国民年金課
☎0279(22)1607



身体障害者の皆様へ 巡回相談を実施します

群馬県心身障害者福祉センターが障害の巡回相談を実施します。

相談はすべて予約制ですのであらかじめ電話で2月24日（金）までに申し込みをしてください。

▼日時

3月1日（水）受付は午前10時～12時

▼相談会場

利根沼田振興局

※障害が重い等の理由により会場に行くことが困難な場合、在宅訪問検査も可能ですので申し込みの際ご相談ください。

▼相談内容

○障害に関する整形外科相談
○義肢・装具・車いすなどの補装具、自立支援医療（更生医療）給付の要否判定

▼持ち物

①印鑑
②身体障害者手帳
▼申込・問い合わせ先
保健福祉課障害福祉係
☎(58)2115



公式スキー大会記録コーナー

1/9～1/22

1/9～第64回群馬県中学校スキー大会
(AL:WW尾瀬岩鞍・CC:水上高原)

【アルペン】

- ▼女子SL ③大竹珠李 ④星野鈴佳 ⑤萩原羽麗
- ▼女子GS ②大竹珠李 ⑤萩原羽麗
- ▼男子GS ④笠原聰馬

【クロスカントリー】

- ▼女子3KC ①星野陽奈 ⑤笠原初菜
- ▼男子5KC ①鎌木光
- ▼女子3KF ②笠原初菜 ③星野陽奈
- ▼男子5KF ②鎌木光 ⑥萩原悠己
- ▼女子リレー ②笠原初菜 星野陽奈 萩原楓
- ▼男子リレー ②萩原悠己 鎌木光 萩原大智

1/13～第51回県高校総体スキー大会
(AL:スノーパーク尾瀬戸倉・CC:水上高原)

【アルペン】

- ▼女子GS ③萩原想 ⑤佐藤真子
- ▼女子SL ④萩原想 ⑤佐藤真子
- ▼男子SL ⑤大竹澪 ⑥星野墨飛

【クロスカントリー】

- ▼女子5KF ②佐藤紗矢佳 ③入澤華音
- ▼男子10KF ①星野誉貴 ⑤桑原潤也
- ▼女子5KC ②佐藤紗矢佳 ③入澤華音
- ▼男子10KC ②星野誉貴 ⑤桑原潤也

1/16～第83回群馬県スキー選手権大会
(AL:WW尾瀬岩鞍・CC:尾瀬ほたか高原)

【アルペン】

- ▼女子SL ③横坂直美 ⑩萩原想 ⑯大竹珠李
- ▼女子GS ⑨萩原想 ⑪大竹珠李 ⑭佐藤真子
- ▼男子SL ⑫星野墨飛 ⑬金子友也 ⑮星野莉玖
- ▼男子GS ①大竹凜 ⑫星野尊斗

【クロスカントリー】

- ▼女子10KF ②星野陽奈 ③佐藤紗矢佳
- ▼男子15KF ③星野誉貴 ⑤鎌木光 ⑥飯塚剛
- ▼女子5KC ②星野陽奈 ③佐藤紗矢佳
- ▼男子10KC ①星野誉貴

CC: 1/14 AL: 1/18～第72回国体予選会
(CC: 水上高原・AL:WW尾瀬岩鞍)

【クロスカントリー】

- ▼少年（女子）5KC ②笠原初菜 ③星野陽奈
- ▼少年（男子）10KC ②星野誉貴
- ▼成年A（男子）10KC ③飯塚剛
- ▼成年C（男子）5KC ②笠原穂

【アルペン】

- ▼少年 女子 ②萩原想
- ▼成年A女子 ②横坂直美
- ▼成年A男子 ③大竹凜

1/20～第2回関東ユースシリーズ第1戦群馬県大会
GS(スノーパーク尾瀬戸倉)

1st round

- ▼A男子 ②星野駆音
- ▼B女子 ②田邊瑠南
- ▼K2女子 ⑥大竹珠李

2nd round

- ▼A男子 ①星野駆音
- ▼B女子 ①田邊瑠南 ③星野そよ風 ④萩原柚夏 ⑥笠原凜音
- ▼K2女子 ⑥大竹珠李
- ▼K2男子 ⑥笠原聰馬

1/21～群馬県スキー技術選手権大会(WW尾瀬岩鞍)

- ▼男子 ⑯入澤将好
- ▼女子 ③金子明日美

電話でお金の話が出たら、振り込め詐欺にご注意ください！

高齢者を中心に、振り込め詐欺の被害が多発しています。電話では顔が見えないことを悪用し、その手口は巧妙化しています。たとえ手口を知っていても、不意を突かれるとだまされやすくなります。電話でお金の話が出たら、詐欺を疑いましょう。

▼詐欺の手口

○オレオレ詐欺

・事前に「電話番号が変わった」と連絡をして、被害者を信じ込ませることが多い。被害者の個人情報を収集し、息子などの実名を名乗ることもある。その後、トラブルの解決のために費用が必要だと現金を要求する。

・警察官や弁護士、銀行協会などを装い「あなたの口座が犯罪に使われていた」と電話をかけてキャッシュカードの暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る。

○還付金等詐欺

・税務署や市役所・町村役場の職員を装い「医療費（税金など）に過払いがあった。還付金の受け取り手続きは今日が締め切り」と電話をかけ、現金自動預払機（ATM）に誘導する。携帯電話で操作を指示し送金させる。

▼被害を防ぐための行動

- ・慌てない。一度電話を切って冷静になる。
- ・電話でお金の話が出たら、詐欺を疑う。
- ・お金を振り込まない、送らない、知らない人に手渡さない。
- ・キャッシュカードを渡さない、暗証番号を教えない。
- ・電話番号が変わったと言わされたら、変更前の電話番号にかけてみる。
- ・言わされた連絡先が本物か確かめる。
- ・一人で判断せず、誰かに相談する。
- ・「名義貸し」はきっぱり断る。



不審な電話や訪問があったら、すぐに最寄りの警察署か、次の窓口に相談してください。

▼相談先 振り込め詐欺被害防止ホットライン
☎027(224)5454

※24時間受け付け

▼問い合わせ先 県警察本部生活安全企画課
☎027(243)0110 内線3431

イタズラワンパク!!

かさはら とうり
笠原 冬莉 ちゃん (越本)

平成28年2月8日生 (父) 勇治 (母) 絵莉奈



■命名について

冬に産まれたので「冬」という字を使い、「と」から始まる名前にしたかったので「とうり」にしました。

■将来は・・・

お兄ちゃんに負けず、何事も挑戦し続ける人になってほしいです。

3 / 23	3 / 19	3 / 13	3 / 1	2 / 11	2 / 10	2 / 10
片品小学校卒業式	丸沼高原スキー場	片品中学校卒業式	尾瀬高校卒業式	かななび水神祭	雪かき道場	村スポーツ少兼小学生総体

ミニ情報

2月は省エネルギー月間です!



KDH 関東電気保安協会 <http://www.kdh.or.jp/>

保健だより

寒い季節を乗り切る冷え対策 ~温活をしましょう!~

温活とは日常生活の中で心と身体を芯から温める活動のことです。冷えは万病の元といいますが、代謝が悪くなったり、免疫力が低下して病気になりやすくなったりします。冷えの原因は血行不良であることが多く、きつい下着や靴下を身に付けたり、ストレスや不規則な生活などによって、体温調節する自律神経が上手く機能しないことなども血行不良につながります。特に女性は筋肉量が少なく、血管が細かったりすることから、冷え性に悩まされる方が多くいます。食べ物や運動、入浴などで新陳代謝を活発にし、身体の内側から温め、元気に冬を乗り切りましょう。

食事

寒い季節や地方でとれるもの、根菜類や発酵食品などは身体を温める食材です。もっとも身体を温める食材は、生姜・ネギ・にんにくです。生姜には、辛味成分のジングロンに、身体を温め、血行を改善する効果があります。

漬け物や、鍋料理など食材を工夫することでより身体を温める一品になります。

運動

筋肉を動かすことで熱を产生して、身体を温めます。歩く習慣やストレッチ等の適度な運動を取り入れ、筋肉量のアップにもつながります。

冷えないための小物

- ・腹巻…おなかを温めることで、臓器を温めることができます。
- ・マフラー、レッグウォーマー（足首を温めるもの）…首や足首など、「首」がつくところには動脈が身体の表面の近くを通っているため、少し温めただけで身体が温まります。
- ・五本指ソックス…足指の動きを良くして血液循環を促すだけでなく、普通の靴下よりも保温力がアップします。

出演者 大募集 !!

フレッシュヤング・おしどり夫婦へ出演したい、出演対象者を知っているという方、ぜひ教えてください。

その他にも、村に住んでいる方や村内出身者で、スポーツや文学等で活躍されているため、特集を組んでほしいなど、広報に関して要望があれば是非連絡してください。

▼フレッシュヤング

片品村在住で、18歳～27歳ぐらいの社会人で未婚の方

▼おしどり夫婦

夫婦どちらかが80歳を超えて、入院等せず自宅で暮らしている夫婦

▼活躍している方の特集は、広報担当が判断して、取材や原稿を書かせていただきます。

※皆さんから頂いた情報については、極力広報に載せていただきます。

▼問い合わせ先

むらづくり観光課 ☎(58)2112

食育コーナー

ママの健康からだ教室を実施しました

11月30日(水)に片品村役場において、働き世代を対象とした(小さいお子さんをもつお母さん)健康教室を実施しました。協力員は食生活改善推進員です。この事業は若い世代の食育を充実させ、次世代に繋げることで「自分や家族の健康は自分で守る」ことの意識の向上をはかることを目的としています。日々の偏った食生活や運動不足、過剰な飲酒などによる不規則な生活によって生活習慣病の発症などの軽減に繋がる取り組みを行います。

朝食について、野菜1日350g摂取、減塩等正しい食生活についての講話と時短簡単メニューの調理実習を行いました。「この教室に参加して、栄養のバランスを考え、大切な家族のために食事を作りたい」と感想に書いてくださった方もいました。



一生懸命にお手伝い



上手にできました

~わが家の伝えたい味~ 太田100年サロンに行ってきました

12月は越本の太田つくし会(生活研究グループ)の皆さんにおこなっている100年サロンにおじゃました。このサロンはお年寄りをよんで体操をしたり、歌をうたったり、お茶のみや団らんを楽しんでもらう会で、毎月1日の日を行っています。これはお年寄りの安否確認も兼ねているそうです。取材をした日は忘年会でしたので、つくし会の方による手づくりうどんとせん切り大根の炒め煮や漬け物などでお年寄りをもてなしました。



まずうどんの作り方を見せていただきました。粉に塩と水を入れよくこねるのですが、最初は生地が固く、こんなに固くて軟らかくなるのかと思っていましたが生地をビニールに入れて足でよく踏むことで軟らかになります。最初の“こね”が重要で、うまくこねないと生地を伸ばしたときに粉がふくそうです。



うどんのつゆも玉ねぎ、人参、青ねぎをたくさん入れ、だしを取ったもので、野菜の甘みが出ておいしいつゆが出来上がり、手打ちうどんにマッチしていました。参加したお年寄りもおいしそうに食べており、おかわりした方もいました。

昔の話もしもしてくださり、昔は片品川の水をくみ入れた水車(みずぐるま)があり、穀物をついていたこと、結婚座敷に小さい子どもが給仕をしていたことなど昔の話に会話を弾みました。

食後はストレッチ体操を行い体をほぐしたり、参加した方々に高齢者のバランスのよい食事についての話と実物大の料理カードを使って主食・主菜・副菜はどこに入るかゲームをして、知識の普及啓発を図りました。